



文部科学省

「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」 に基づく各府省の取組状況について

令和5年1月18日（水） 17:00～18:30

女性に対する暴力に関する専門調査会（121回）

文部科学省説明資料

背景等

【委託事業 令和3年度事業開始】

- 「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」（令和2年6月）に基づき、内閣府・文部科学省が連携し、令和3年4月に、発達段階に応じた、「生命（いのち）を大切にする」「加害者にならない」「被害者にならない」「傍観者にならない」ための「生命（いのち）の安全教育」教材及び指導の手引き等を作成。
- 第5次男女共同参画基本計画を踏まえた「女性活躍・男女共同参画の重点方針2022」において、令和5年度に全国の学校において、地域の実情等に応じた教育を実施することとしている。また、令和4年6月に成立した「AV出演被害防止・救済法」においても、必要な教育活動及び啓発活動の充実を図るものとされているところ。

◆「女性活躍・男女共同参画の重点方針2022（女性版骨太2022）」（R4.6.3すべての女性が輝く社会づくり本部・男女共同参画推進本部決定）

Ⅱ 女性が尊厳と誇りを持って生きられる社会の実現

（2）性犯罪・性暴力対策

⑤生命（いのち）の安全教育の令和5年度全国展開に向けた取組

・・・令和3年度から実施したモデル事業の成果や課題を踏まえ、令和5年度に、全国の小中高及び特別支援学校の各学校において、地域の実情等に応じた教育を実施する。全国展開に向けて、教育委員会における「生命（いのち）の安全教育」を推進する取組を支援する。

令和3年度より、全国の小中高の各学校が地域の実情等に応じて、教育の現場に取り入れる際の参考となる、指導モデルを作成、多様な指導事例の収集・周知・展開を開始。令和5年度においては、これらの取組の一層の強化を通じ、生命（いのち）の安全教育の全国展開の加速化を図る。

<<学校等における生命（いのち）の安全教育の推進>>

i) 多種多様な指導モデルの構築

内閣府と共同で作成した「生命（いのち）の安全教育」の教材と指導の手引き等を活用した指導モデルを作成する。実践校では、昨今の社会情勢（デートDV、痴漢対策等）、各学校の実情を踏まえた教材のカスタマイズ等による子供たちへの指導の充実や教職員の理解を深めるための研修等を実施。

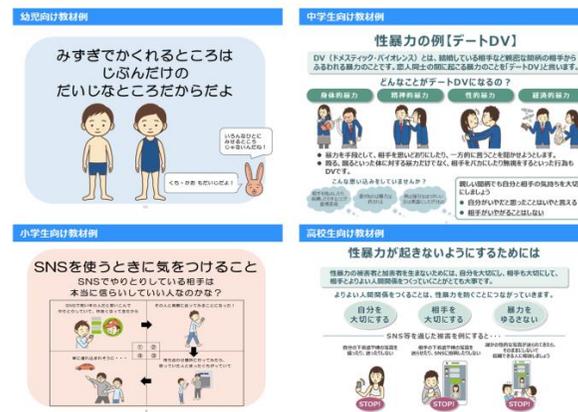
ii) 指導モデルの展開

「i」で構築した、全国の学校等の教育の現場において「生命（いのち）の安全教育」に取り組む指導モデルを中心に指導展開事例等を取りまとめ、周知・展開を図る。

iii) 全国フォーラムの開催

生命（いのち）の安全教育に関する先進的な取組事例の紹介、性犯罪・性暴力対策に関する政府の取組や現状について「生命（いのち）の安全教育全国フォーラム」を開催し、生命（いのち）の安全教育の全国展開を強力に推進。

「生命（いのち）の安全教育」の教材抜粋



The image displays three educational materials:

- 幼児向け教材例 (Elementary School Example):** A page titled "みずぎでかくれるところは じぶんだけの だいじなところだからだよ" (Places you can change clothes are because they are precious places only for yourself). It features a cartoon rabbit and a child.
- 中学生向け教材例 (Middle School Example):** A page titled "性暴力の例【デートDV】" (Examples of Sexual Violence [Date Rape]). It includes a diagram of "デートDV" (Date Rape) and lists types of violence: 身体的暴力 (Physical violence), 精神的暴力 (Psychological violence), 性的暴力 (Sexual violence), and 経済的暴力 (Economic violence). It also lists signs of abuse: 相手を手錠して、相手を思い通りにし、一方側に言いふらすことを強要する (Locking up the partner, controlling them, and forcing them to spread rumors on one side); 暴力、威嚇といった嫌がらせをするだけでなく、相手や友人に性的行為を強要するといった行為を行う (Not just harassment like violence and threats, but also sexual acts on the partner or friends); and 自分をいじめさせていませんか? (Are you being bullied?).
- 高校生向け教材例 (High School Example):** A page titled "SNSを使うときに気をつけること" (Things to be careful of when using SNS). It includes a flowchart about recognizing real people on SNS and a section titled "性暴力が起きないようにするためには" (How to prevent sexual violence from occurring), which lists: 自分を大切にすること (Take care of yourself), 相手を大切にすること (Take care of the partner), and 暴力をゆずらないこと (Do not give in to violence).

スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー

による教育相談体制の充実

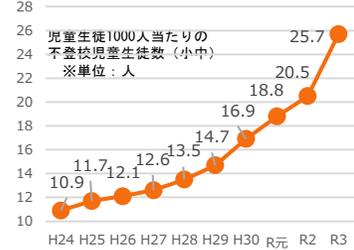
令和5年度予算額 (案)
(前年度予算額)

82億円
77億円)



文部科学省

- ◆ 義務教育段階の不登校児童生徒数は、平成24年度から8年連続で全体の人数・児童生徒千人当たりの人数ともに増加しており、**様々な課題を抱える児童生徒への早期支援、不登校状態にある児童生徒への手厚い支援**に向けた相談体制の充実が必要。
- ◆ また、社会問題化している昨今の児童虐待相談対応件数の急増等を踏まえ、**学校における児童虐待の未然防止・早期発見や、児童虐待発生時の迅速・的確な対応**に向けた相談体制の充実も喫緊の課題。
- ◆ さらに、「**経済財政運営と改革の基本方針2022**」等を踏まえ、**重大ないじめ・自殺や不登校、ヤングケアラーの早期対応等**に向けた相談体制の充実も課題。



スクールカウンセラー等活用事業

令和5年度予算額(案) : 5,889百万円(前年度予算額 : 5,581百万円)

- ✓ 補助割合 : 国 1 / 3、都道府県・政令指定都市 2 / 3
- ✓ 実施主体 : 都道府県・政令指定都市
- ✓ 補助対象経費 : 報酬・期末手当、交通費等



- ✓ 児童生徒の心理に関して専門的な知識・経験を有する者
⇒児童の心理に関する支援に従事(学教法施行規則)
- ✓ 公認心理師、臨床心理士等

- ✓ **全公立小中学校**に対する配置 (27,500校)
- ✓ 配置時間 : 週 1 回概ね 4 時間程度

基礎配置に加え、配置時間を週 1 回 4 時間加算

⇒重点配置の活用により、**週 1 回 8 時間(終日) 以上の配置も可能**

- **いじめ・不登校対策**のための重点配置 : **2,900校** (←2,000校)
※不登校特例校や夜間中学への配置を含む
- **教育支援センター**の機能強化 : **250箇所**
- **虐待対策**のための重点配置 : **2,000校** (←1,500校)
- **貧困対策**のための重点配置 : **2,300校** (←1,900校)

- **スーパーバイザー**の配置 : **90人**

上記のほか、**自殺予防教育実施の支援**を含む

スクールソーシャルワーカー活用事業

令和5年度予算額(案) : 2,313百万円(前年度予算額 : 2,132百万円)

- ✓ 補助割合 : 国 1 / 3、都道府県・政令指定都市・中核市 2 / 3
- ✓ 実施主体 : 都道府県・政令指定都市・中核市
- ✓ 補助対象経費 : 報酬・期末手当、交通費等



- ✓ 福祉に関して専門的な知識・経験を有する者
⇒児童の福祉に関する支援に従事(学教法施行規則)
- ✓ 社会福祉士、精神保健福祉士等

- ✓ **全中学校区**に対する配置 (10,000中学校区)
- ✓ 配置時間 : 週 1 回 3 時間

基礎配置に加え、配置時間を週 1 回 3 時間加算

⇒重点配置の活用により、**週 2 回や週 3 回の配置も可能**

- **いじめ・不登校対策**のための重点配置 : **3,000校** (←2,000校)
※不登校特例校・夜間中学への配置を含む
- **教育支援センター**の機能強化 : **250箇所**
- **虐待対策**のための重点配置 : **2,500校** (←2,000校)
- **貧困対策**のための重点配置 : **3,500校** (←2,900校)
※ヤングケアラー支援のための配置を含む

- **スーパーバイザー**の配置 : **90人**

補助制度

求められる能力・資格

基盤となる配置

重点配置等

いじめ
不登校

虐待
貧困

質の向上

オンライン活用拠点

- **オンラインカウンセリング**活用のための配置 : **67箇所** (新規)

- **オンラインを活用した支援**のための配置 : **67箇所** (新規)

教育職員等による児童生徒等に対する性暴力の防止等に関する取組の総合的な推進

令和5年度予算額（案）
（前年度予算額）

83億円
78億円



文部科学省

児童生徒等を守り育てる立場にある教育職員等が児童生徒性暴力等を行うということは断じてあってはならないことであり、そのような行為から児童生徒等を守るため、文部科学省としては、**児童生徒等の権利利益の擁護を目的とする「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」（令和3年法律第57号。以下「法」という。）の規定や法第12条に基づく「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する基本的な指針」（令和4年3月文科大臣決定。以下「基本指針」という。）の内容も踏まえ、以下の取組を推進する。**

I. 養成・採用に関する取組

○特定免許状失効者等管理システムの運用・保守【56百万円】

法の規定に基づき、令和4年度中に構築する、**都道府県教育委員会が入力した特定免許状失効者等**（児童生徒性暴力等を行ったことにより免許状が失効等した者）**の情報**を各教員採用権者（教育委員会・学校法人等）の閲覧に**供するデータベースの運用・保守**を行う。

- ※ 上記のほか、法の規定に基づく特定免許状失効者等の教員免許状の再授与審査に当たっては、基本指針を踏まえ、職能団体等の協力も得ながら、再授与審査会を構成する専門家の候補者となる者の情報共有や、専門家の共通理解を図る取組等、必要な支援を実施する予定。
- ※ 令和4年6月には教育職員等・教職課程を履修する学生に対して、児童生徒性暴力等の防止等に関する理解を深めるための研修及び啓発のための動画を公表した。
- ※ 生命（いのち）の安全教育について、令和4年6月に児童生徒用の動画教材を、11月に教職員支援機構と連携・作成した教員用の研修動画を公開した。

II. 研修・啓発、早期発見・対処に関する取組

○生命（いのち）の安全教育推進事業【33百万円（33百万円）】

「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」を踏まえ、子供たちを性暴力の加害者・被害者・傍観者にしないための「**生命（いのち）の安全教育**」の教材や指導の手引きを活用したモデル事業や指導事例の収集等を実施するとともに、**生命（いのち）の安全教育全国フォーラム**を開催し、**生命（いのち）の安全教育の全国展開の加速化**を図る。

III. 学校の相談体制に関する取組

○スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置等相談体制の充実【8,202百万円（7,713百万円）】

児童生徒の保護及び支援のため、児童生徒の心理及び福祉に関して専門的な知識等を有する者による相談体制の充実を図る。

※**教育行政に係る法務相談体制（いわゆるスクールロイヤー）の充実に関する支援も引き続き実施（地方財政措置）**